

エラーNO.	エラー内容	エラー原因	解決法
1	入力できない	保護ビューになっている	Excel上部メッセージの編集を有効にするを押してください。
2	2,3部印刷ボタンが反応しない	マクロが有効になっていない	Excelのファイル→オプションのユーザー設定→右側の「 <input type="checkbox"/> 開発」にチェックを入れてください。 Excelの上部メニューに開発が追加表示されます。 表示された開発からマクロのセキュリティ→「すべてのマクロを有効にする」を選択して、再度弊社HPより再ダウンロードをお願いします。
3	Excelを開いた時「デバック～1004」と表示される	PCにAccessソフトが入っていない	Access Runtimeをダウンロードしてください。 弊社HP「協力会社の皆さま向け情報」にダウンロードサイトのリンクがございます。
4	Accessが入っているのにQRコードが出ない	Accessのバージョンが古い(2010以前)	Access Runtimeのダウンロードをお試しください。 弊社HP「協力会社の皆さま向け情報」にダウンロードサイトのリンクがございます。お試しいただいても表示されない場合は、Access2013以降のダウンロードが必要となります。ダウンロードが不可能な場合はQRコードなしでご提出いただきまして、原因を現場管理担当者へお伝えください。
5-1	Access Runtimeを入れてもQRコードが出ない(5-1～5まで順にご確認ください。)	金額などの入力がされていない	請求書表紙の金額等、白抜きになっている項目を入力してください。入力することによりQRコードが表示される仕組みとなっております。土木用請求書は2号シートと請求書4号シートに入力がないと累計出来高が表示されない為、そちらの入力が必要となります。
5-2		Access Runtimeが正常にダウンロードされていない。	Access Runtimeが正常にダウンロードされているかを確認してください。コントロールパネル→プログラムと機能でMicrosoft Access Runtimeという名前で登録されています。
5-3		マクロが有効になっていない	5-2でご対応ください。
5-4		インストールするAccess Runtimeのビット数が異なる。	ビット数を確認せずにダウンロードされた場合に考えられますので、コントロールパネル→プログラムと機能にあるMicrosoft Access Runtimeをアンインストールしてください。再度Q&Aに掲載しております手順書でビット数をご確認いただきまして再度インストールをお願いします。
5-5		シートの更新がされていない	一度Excelを閉じて開き直す、他のシートに移動するなどシートを更新をさせると表示されることがあります。
6	Access Runtimeインストール実行時「Microsoft Office……のインストールオプションを変更します」	Access Runtimeが既にインストール済み	5-1～5-5をご確認ください。
7	QRコードがバーコードで表示される	Access Runtimeを入れた後に請求書ファイルを開くと起きる現象と考えられる	弊社HPより請求書ファイルの再ダウンロードをお願いします。
8	Excelバージョンが2010以前		Excelのバージョンをご確認ください。(Excel→ファイル→アカウント→Excelのバージョン情報) 2010以前だった場合は、QRコードなしでご提出いただきまして、現場管理担当者へ原因をお伝えください。